

非現職教員で過去教員等の在職証明がない場合の受講対象者の証明方法

教育職員免許法(昭和二十四年五月三十一日法律第四百七条)

第九条の三

- 3 免許状更新講習は、次に掲げる者に限り、受けることができる。
 - 一 教育職員及び文部科学省令で定める教育の職にある者
 - 二 教育職員に任命され、又は雇用されることとなつてゐる者及びこれに準ずるものとして文部科学省令で定める者

免許状更新講習規則(平成二十年三月三十一日文部科学省令第十号)

第九条

- 2 (略)
- 三 教育職員に任命され、又は雇用されることが見込まれる者

(例) 希望者は「県立学校の講師リストに登録している者」「県採用選考試験受験(予定)の者」として、「免許状更新講習の受講対象者であることの証明願」を提出した上で、都道府県教育委員会が各大学の受講申込書の[証明書記入欄]に受講対象者であることの証明を行っている。

免許状更新講習の受講対象者であることの証明願

平成 年 月 日

● ● 県 教 育 委 員 会

本 籍 地 _____ 都・道・府・県
 現 住 所 _____
 (電話) _____
 氏 名 _____ ①
 (旧姓) _____
 生年月日 大・昭・平 年 月 日生 性別()

下記により、教員免許更新講習受講のため、受講対象者に該当することの証明をしていただきたくお願いします。

記

証明依頼の事由 (1~4のいずれかをつける)	1 県立学校の元教員 2 県立学校の講師リストに登録 3 県採用選考試験受験 4 その他(事由を記載する: _____)
所有免許状 (例): 中学校教諭一種(社会)	提出先の大学等

※ 必要事項を記入し、証明を受ける大学等の受講申込書及び住所・氏名を明記して切手を貼った返信用封筒(長形3号)を添付して、●●県教育委員会学校人事課小中学校班免許担当に申し込んでください。切手は、必要枚数合計3枚までは80円、それ以上は重量に応じて必要額を貼ってください。証明には、通常1週間程度の期間を要します。

教育委員会記入欄

課 長	免 許 担 当	教育総務課 承認印	交付年月日	平成 年 月 日
			交付番号	第 _____ 号
			摘 要	

<各大学の免許状更新講習受講申込書の例>

〇〇大学 免許状更新講習受講申込書 様式 A

【受講者本人記入欄】

ふりがな 氏名	申込印	生年月日	昭和 年 月 日
連絡先 (〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇) 都道府県 市区町村	(TEL) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 (携帯) 〇〇-〇〇〇〇〇〇		
(TEL) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 (携帯) 〇〇-〇〇〇〇〇〇			

(顔写真)

縦 36~40
横 24~30
mm

受講対象者の区分 <small>※①~④の中から該当する区分に記入してください。</small>	①幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校に勤務している者 <small>(勤務校(園))</small>	<small>(職名) 該当欄を〇で囲んでください。</small> 教諭・助教諭・講師 養護教諭・養護助教諭 実習助手・寄宿舎指導員 学校栄養職員・養護職員
②教員採用内定者・教員として任命又は雇用される(見込みのある)者	(任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先)	
③教員勤務経験者	(任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等の元勤務先)	
④その他	(勤務先)	(職名)

○ 所持する免許状について記入してください。※記入の方法は裏面を参照ください。

免許状の種類	教科	特別支援教育領域

※所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、別紙に記入し添付してください。

修了確認期限・有効期間の満了の年月日	平成 年 月 日
--------------------	----------

○ 受講希望講習について記入してください。

区 分	講習の名称	開設日
教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項		
教科指導、生徒指導その他教育の充実に關する事項		

○ 障害を有している方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

障害の種類・程度・症状等	
希望する配慮・支援内容	

【証明者記入欄】 ※校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。証明の方法は裏面を参照ください。(証明書類の添付でも可)

上記の者は教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者に該当する。

平成 年 月 日 (証明者名) _____ 印